

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 一宮市立中島小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒491-0362
愛知県一宮市萩原町西宮重字中光堂850

E-mail : nakasi-e@city.ichinomiya.aichi.jp

Website : http://www2.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=2310138

児童生徒数：男子 198名 女子 180名 合計 378名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

自然がいっぱい みんなが笑顔の中島小 ～トンボ園・にこにこ畑を利用して～

一宮市立中島小学校

今年度の実践

(1) トンボ園を利用した活動について

トンボ園を利用して、できるだけ自然と親しむことができるようにしている。低学年児童は、虫を捕まえたり、池でメダカを捕まえたりして遊んでいる。高学年児童は、写生会の時に絵を描いたり、理科の時間に観察したりしている。また、「ネイチャークラブ」というクラブ活動の中では、愛知県農林水産事務所の方に来ていただいて、樹木名調べを行ったり、クラフトづくりを行ったりした。



(2) にこにこ畑を利用した栽培活動について

学年ごとにサツマイモ・イチゴ・タマネギ・ダイコンなど野菜を決め、年間を通して計画的に栽培を行っている。

その中でも、サツマイモは、全校児童で苗を植えたり、収穫をしたりしている。畝作りのときのマルチシートかけの作業や収穫前のつる切りでは、児童だけでなく保護者のボランティアも参加していただいている。また、苗植えや収穫のときには、ペア活動(1年生と6年生・2年生と4年生・3年生と5年生)を取り入れている。



(3) 行事と関連付けた栽培活動について

① 一人一鉢運動

毎年、運動会や卒業式・入学式の会場を飾るためにサルビアやパンジーを育てている。運動会の本部前の真っ赤に咲き誇るサルビアや、卒業式や入学式の会場いっばいに置かれた色とりどりのパンジーは、児童や保護者にとって思い出に残るようである。



② ニコニコふれあいバス感謝祭

にこにこ畑で収穫した野菜を、毎年中島小学校で行われる「ニコニコふれあいバス感謝祭」で学校に来場した地域の方々に渡している。準備の段階では、サツマイモの重さを量ったり、枝から枝豆の房をとったりしながら、児童は楽しそうに取り組んでいる。感謝祭当日も「朝、採ったばかりです!」「農薬を使っていないから安心です!」と来場者に声をかけていた。

野菜栽培や収穫活動を通して、地域の方とふれあうこともでき、児童は楽しんで取り組んでいる。



